

「優しい・きれいな宮野目」そして「笑顔の宮野目」

# みやのめコミュニティ会議だより

2026.  
1.15号

№18

発行:宮野目コミュニティ会議 花巻市西宮野目 6-172 電話 (FAX) 26-2111

## 勢いに満ちた活動的な年に

宮野目コミュニティ会議  
会長 高橋 一彦

新年明けましておめでとうございます。  
暖かく穏やかに地域の皆様方とともに新年を迎えることが出来ますことを心よりお慶び申し上げます。

昨年に賜りましたご支援とご協力に深く感謝を申し上げますとともに、本年も変わらぬご厚誼を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

昨年は県内で大きな災害が発生しました。大船渡の山林火災では40日近く経って鎮火し、焼失面積は平成以降最大規模の3370ヘクタールとなり、建物被害も226棟に及びました。この建物の中には、3.11の津波で家を流され、高台に再興した方々の家も含まれております。復興の兆しが見えてきたのに度重なる災難に見舞われ、そのご心痛は如何ばかりか、計り知る事が出来ません。

また、クマの出没も相次ぎ、襲われて大けがを負う人や、命を落とされた方も出てしまいまし

た。山あいの出来事と高を括っていましたが、宮野目地区にも頻繁に出没し、身近に危険を感じるようになりました。せめて子ども達には被害が及ばないよう、地域の皆様で登校・下校時の見回りや見守りのご協力をお願いするものです。

一方、米農家にとっては2年続けての概算金が高値となり、農業機械の相次ぐ値上げや資材の高騰が続く中で、ようやく持続可能な農業経営ができるかと安堵された農家も多いことと察します。店頭価格が高止まりしコメ離れが気になります。国の政策において、生産者には安定した買入れ価格を設定し、消費者にはリーズナブルな小売り価格となるよう政治家や官僚の皆さんには努力して欲しいと願うものです。

年が明け、今年は「午年」でございます。干支の「丙午」で昔から良く言う方はあまり居らないようですが、勢いとエネルギーに満ちて活動的な年だとも言われております。今年一年が皆様方にとって、健康で幸多からん事を願うとともに、何事にもチャレンジをして、ことが「ウマ」く行きますように心からご祈念申し上げ、新年の挨拶と致します。

## ・ ・ 事務室より ・ ・

西宮野目の阿部造園様から、今年1年の幸福をもたらしてくれるようにと門松一對を飾っていただきました。振興センター入口が華やかになり、皆さんとともに気持ち新たに新しい年を迎えることができました。いつもありがとうございます。



## 宮野目地区新年交賀会

1月4日(日)に新年を祝う宮野目地区新年交賀会を金婚亭で開催しました。当日は、賛助企業様や各行政区の役員の方々にご参加いただき、和やかな雰囲気の中で新年の挨拶を交わし、親睦を深めるひとときとなりました。



# 宮野目地区民生委員・児童委員の紹介

任期 令和7年12月1日～令和10年11月30日

◎は会長、○は副会長（敬称略）

No.	担当	氏名	No.	担当	氏名
1	西宮野目第一	阿部智保子	8	葛第一・葛第二	葛巻文彦
2	西宮野目第二	林修一	9	田力	鎌田優子
3	西宮野目第三	菅原洋子	10	上似内	○小田島文夫
4	西宮野目第四	岸根由美	11	下似内	高橋清子
5	東宮野目	牛崎美恵子	12	主任児童委員	宮川琢夫
6	本館（北）	太田代沙希	13	主任児童委員	◎泉山明
7	本館（南）	手続き中			よろしく申し上げます！

教養講演会

## 世界の民族音楽

### ～アンデス音楽の魅力にふれるライブ&トーク～

アンデスの大地に息づく音色を、身近に感じてみませんか。チャランゴやケーナ、サンポーニャなど、素朴で澄んだ響きをもつ伝統楽器の音を、演奏とお話を交えてお届けします。

- ◆ 日時 令和8年1月30日（金） 午前10時～正午頃まで
- ◆ 場所 宮野目振興センター大広間
- ◆ 講師 戸田 努（とだ つとむ）さん

どなたでもご参加いただけます。  
参加希望の方はご連絡ください。

## 親子リトミック教室（3・4・5才児向け）

### ～音楽で、親子の時間をもっと楽しく～

音楽に合わせて、動いて・感じて・表現しよう！ジャンプやまねっこ、リズムあそびなど、3・4・5さいのお子さんがのびのび楽しめる内容です。

- ◆ 日時 令和8年2月7日（土） 午前10時～11時30分頃まで
- ◆ 場所 宮野目振興センター 大広間
- ◆ 講師 おとあそび∞リトミック 愛木 朱莉さん
- ◆ 参加費 無料
- ◆ 定員 親子10組 定員になり次第締め切ります。
- ◆ 申込み 宮野目コミュニティ会議（TEL/FAX26-2111）又は  
右記申込みフォームよりお申込み下さい。



※兄弟でのご参加も可能です。ただし、親子の触れ合いを中心としているため、お子さま1人につき保護者1人での参加をおすすめしています。